

**12月議会を終えて**

たかが一般質問、されど一般質問。一般質問は議員の力量を図る重要なもの。」土山きみえ龍谷大学教授の言葉です。

良い一般質問とは・・・

①議員として わが市をこうしたい! という思いに向かって議員が自らの活動と知見を集約し、政策について、その問題点を論じ提案できる場。

②市政の争点を提起し監査機能を果たす場。

すべて行政の政策提案が正解なら議会は必要ありません。

市民のみなさんに、各務原市の政策は議会があるからよい政策」と実感してもらえないようにすることが大切と考え、杉山、古川それぞれの思いで12月議会に挑みました。

**土地開発公社については答えるべき 市は反問権を乱用**

各務山工業団地造成は土地開発公社の事業なので、答弁できません。」と、事業の採算性について市は答えようとしません。また川瀬議長までもが「質問はできない」と制止しますので、監査機能が果たしにくい現状です。

杉山議員の一般質問で、市は「反問権」という逆質問を異例の3回行使しました。その分、質問時間は短くなっています。反問権の乱用ではないかと疑問を感じる12月議会でした。

**市議会だより、リニューアル?**

各務原市の市議会だよりは、選ばれた一般質問のみが載り、誰が質問したかも分かりません。今回、表紙等のリニューアルを実施しますが、誰がどんな質問をしているかを伝えられる中身のリニューアルを目指します。

各務原市議会 市民派・チームみらい

# みらい通信

第7号  
31年1月  
発行

杉山 元則  
古川 あけみ

事務所：  
蘇原六軒町 2-9  
電話 383-2900  
FAX 260-8233

**市民派・チームみらいが目指すもの ～対話による協働のまちづくり～**

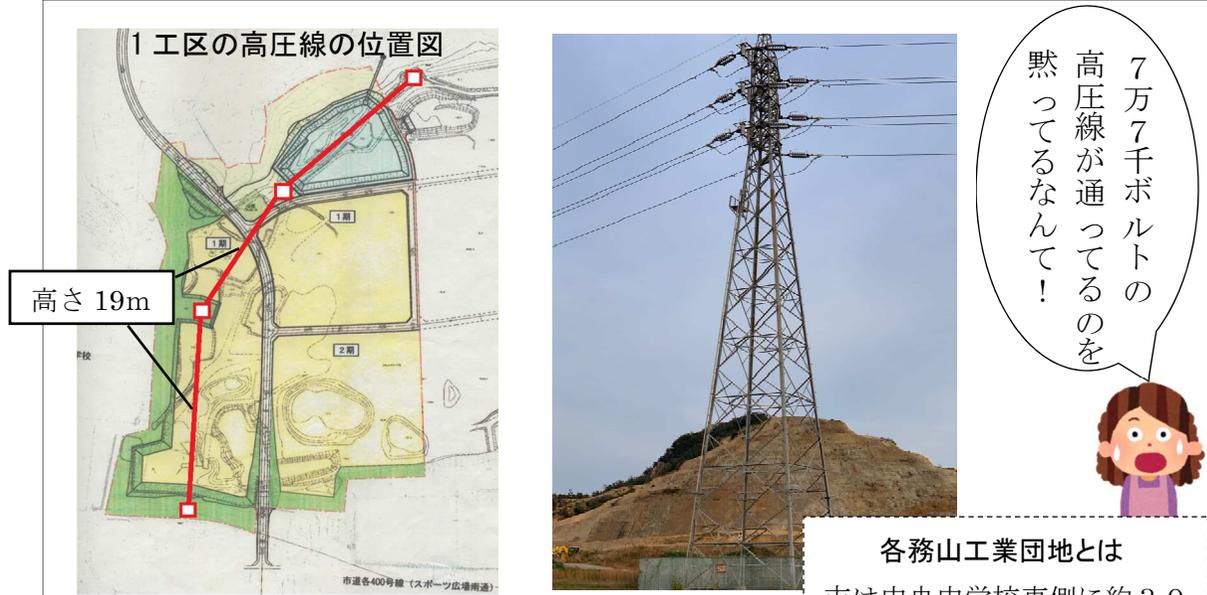
- ・重要なことは、市民と一緒に決める!
  - ・協働とは、一緒にやること!
  - ・関係者全員が情報を共有!
- 対話の基本は相手の話を聞くこと。話し合いの過程、プロセスが大切です。**
- 「市の広報で説明しました」ではなく、徹底した情報提供を!

◆市政カフェのご案内◆

日程 (平成31年) ※この他の会場でも開催します

	会場	日時
①	中央町公民館	2月3日 10時～
②	新鵜沼台コミュニティセンター	2月3日 13時30分～
③	鵜沼福祉センター学習室	2月10日 10時～
④	産業文化センター第1会議室	2月10日 13時～

**むちゃくちゃですよ! 各務山基本構想多くの問題がまた明らかに!**



～ 必要性が理解できない各務山工業団地 ～

各務山工業団地とは  
市は中央中学校東側に約30億円をかけて工業団地を作る計画を進めています。

◆① 鉄塔や高圧線の移設は無理  
移設を引き受ける土地はなく、移設には膨大な費用がかかりますので、移設は無理と考えます。各務山地区基本構想にも「高圧線移設を避けるべき」と書かれています。

◆② 接触すれば感電死するおそれ  
高圧線には77,000ボルトの電流が流れているので、接触すれば感電死する恐れがあります。また、高圧線が邪魔になり工場建設作業も困難になると思われます。

◆③ 高圧線の周りは建物を建てられない  
高圧線の下3.75mと両側4mづつは建物が建てられない決まりがあります。(右の図)

各務山1工区にある高圧線の最も低いところは高さが19mしかなく1工区西側の多くの土地で高さ約15m以下の建物しか建てられません。(市内工業団地の殆どは20mの建物まで建てられる地域に設定されています。高さ15m以下はかなりの制約を受けることになります)

市は高圧線の問題を計画段階から知ってました。説明しなくても何ら問題はないと答弁しましたが、**必要な情報を説明しないのは問題です。**

